



国際交流ひろば

11
月号

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL. 214/November 2018

鹿児島で世界を語ろう！

Let's talk about the world in Kagoshima!

第24回 外国人による 日本語スピーチコンテスト

The 24th Japanese Speech Contest for Foreign Nationals

出場者募集

Now Accepting Applications for New Presenters

日時

予選 2019年1月19日（土曜日）午前10時～

本選 2019年1月26日（土曜日）午後1時30分～

場所

予選・本選どちらも
かごしま県民交流センター1階 県民ホール

応募締切

2018年11月23日（金曜日）必着

応募方法や、コンテストの詳細は「募集要項」または下記の鹿児島県国際交流協会HPを見てください。

応募資格

①鹿児島県内に住んでいる ②外国籍 ③これまでこのコンテストで

「最優秀賞」を受賞していない方

※過去に、このコンテストに出場した方も、「最優秀賞」を取ってなければ何度

でも出場することができます。

表彰
主催

最優秀賞（賞金5万円&副賞）、優秀賞、奨励賞、審査員特別賞
公益財団法人鹿児島県国際交流協会

【問合せ・応募先】

公益財団法人鹿児島県国際交流協会（担当：新井）

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号

かごしま県民交流センター1階

TEL : 099-221-6620 FAX : 099-221-6643

E-mail : kia8@kiaweb.or.jp

【詳細・申込用紙は、こちらのホームページまで】

日本語 : <https://www.kiaweb.or.jp/>

English : <https://www.kiaweb.or.jp/en/>

中文 : <https://www.kiaweb.or.jp/ch/>

한국어 : <https://www.kiaweb.or.jp/kr/>

おやっとなさぁ！国際交流員です！

黄 博（コウ ハク）中国出身

私は旅行が好きです。大学を卒業してからすぐ大学教師になったので、今までの旅行はほとんどが夏休みか冬休み中のものでした。そのせいか、今年も7月に入り、中国が夏休みに入ったころになるとまた旅心が甦り、さっそく屋久島と種子島への船旅にたちました。また8月に苦労して日本の運転免許を取って、自分の誕生日ごろに宮崎、大分までドライブしてきました。

二回とも最高の旅でした。屋久島に行ったときはまだ運転免許を持っていなかったもので、バスツアーで屋久島を一周しました。西部林道を走りながら、必死に猿や鹿の姿を見つけようとしていましたが、猿さんと鹿さんは全然姿をみせてくれませんでした。すこしがっかりしました。しかし、バスが西部林道を抜けてある橋に出たら、道端に一匹の鹿さんが座ってのんびりしていました。バスの中に大歓声が湧き起こりました。



8月の旅で宮崎から北上して大分に着いた私は、帰りにやまなみハイウェイを走ってみようと思いました。別府を抜けて鶴見岳を後にし、由布岳麓の狭霧台展望台では、景色に心を惹かれ、ずっと眺め続けてなかなか離れられませんでした。ようやく狭霧台から旅を再開し、くじゅう連山の山道の運転を満喫している最中、目の前にまた展望台が現れました。そこから見えたのは、壮大な阿蘇カルデラとその中心に鎮座している阿蘇山でした。言葉で言い表せないほどの絶景でした。その絶景とともに現れたのは、「やった！」という私の叫び声でした。

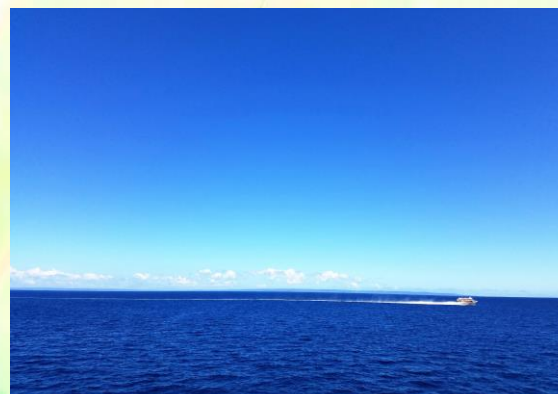
考えれば、旅行の楽しみは出会いにあり、別れにもあります。もっと詳しく言うと、その楽しみは「何かを得るために何かを失う」こと、逆に言えば「何かを失えば絶対何かを得られる」ということです。西部林道を探検すると、時間的に宮之浦岳への登頂ができなくなります。狭霧台展望台から前に進まなければ、阿蘇の感動を味わうこともできません。つまり私は、屋久島では鹿さんに出会うために宮之浦岳との出会いを失い、大分では狭霧を離れて阿蘇山を得られたのです。もちろん、残念な気持ちはいっぱいあります。しかし、残念な気持ちなしには、楽しみも感じられませんし、それが強いほど、何かに出会った時の感動も強くなります。さらに、人は何かを失わないと、得られたものの大切さもわかりません。この何かを捨てての旅行の思い出は、いつまでたっても、大切な宝物として、心に中に残るでしょう。

私の旅行には、目的地はありません。とは言っても、完全に計画や予定地がないわけでもありません。

言うまでもなく種子島や屋久島、或いは日南、湯布院、阿蘇山という目標がなければ、どこへ行けばいいか全然分からなくなります。ただ、これらは単に「行く方向」であり、「ゴール」ではありません。実際に、途中で心の赴くままに別の道に入ることがありました。また、景色に夢中になり次のスポットに行けなくなったこともありました。

しかし、見た景色や経験が違って、出会いと別れによって得られた感動と楽しさは、少しも変わりませんでした。どの道を走っても、素晴らしい景色が見られ、素晴らしい思い出が残ります。こんな思い出を積み重ねているうちに、私たちは成長してきたのでしょうか。

ひょっとしたら、人生の旅も、同じかもしれませんね。





JICAデスク鹿児島からのお知らせ

出発しました！

■ JICAボランティア

9月下旬から10月下旬にかけて7名の隊員が出発

理学療法士や看護師、写真、青少年活動など、様々な分野から鹿児島県出身7名の青年海外協力隊員が任地へ向けて出発しました。（派遣国：パラグアイ、パプアニューギニア、キルギス、ウガンダ、ペルー、スーダン、ジブチ）



イベントの秋到来！
県内各地のイベントブースにて
海外協力隊の応募相談に応じます。

2018年度秋募集

10月1日（月）～11月1日（木）

2019年度春募集

4月を予定しています。

11/2(金) 3(土)
南種子町ふるさと祭り
地元出身の青年海外協力隊員
パネル展示他

11/4(日)
湧水町高原フェスタ
フェアトレード珈琲の試飲
他

11/14(水)
鹿児島市
ボランティアセンター
JICAボランティア説明会

11/24(土)
川内ポートフェア
青年海外協力隊北薩支部会
ブース出展

11/25(日)
かのやばら祭り
青年海外協力隊大隅支部会
ブース出展

JICAデスク鹿児島 担当：外西（ほかにし）

099-221-6624

jicadpd-desk-kagoshimaken@jica.go.jp



JICAデスク鹿児島

小学生向け!

英語でたのしむアートクラス

芸術の秋に、やさしい英語にふれながら、オリジナリティあふれた自画像を描いてみませんか？

いっしょに英単語の練習をしたり、西洋美術史における肖像画について勉強したり、最後に自画像を描くコツを習いましょう！絵が苦手な人でも大丈夫です！講師が一人一人にアドバイスします。

- ✓日時
2018年11月4日(日) 14:00~16:00
- ✓会場
かごしま県民交流センター1階 会議室A
- ✓定員
12名(事前申込・先着順)
- ✓内容
英単語練習、制作(個別指導あり)、発表
- ✓持ち物
2Bえんぴつ、消しゴム、絵の具セット、鏡
- ✓申込
【10月4日(木)から受付開始】
参加者のお名前と学年、見学者数と保護者の連絡先を明記のうえ、メール・電話・FAXにてお申込下さい。



はろー Hello!
講師のクエク・インヤンです。
(シンガポール出身
鹿児島県国際交流員)

イギリスの美術大学で
絵画と版画を専攻し、世界各地の建築、インテリア、布等にみられる文化的装飾を研究しました。

在学中に現地の中学生に対してアートワークショップを開いた経験や、かごしまの児童に英語絵本の読み聞かせを行う経験を活かし、小学生たちに英語と美術についてもっと興味を持ち、好きになってもらいたいです。
ぜひご参加ください!

- ★参加無料!
- ★オリジナル絵付き
英単語帳プレゼント
- ★参加証明書がもらえる



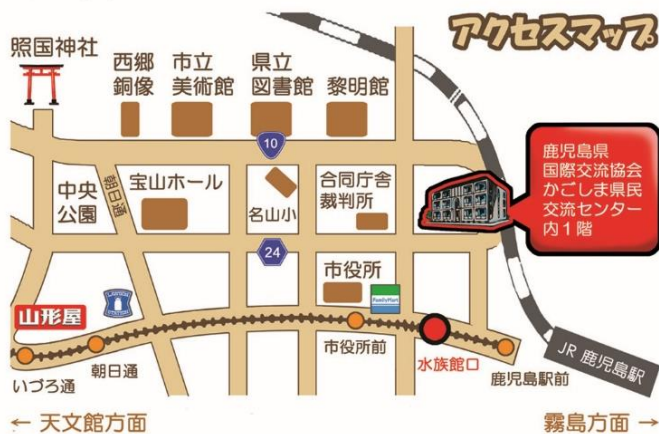
【主催・申込先】公益財団法人鹿児島県国際交流協会

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かごしま県民交流センター1階

TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643 E-mail:kia7@kiaweb.or.jp

がいこくじんのみなさまへ

日本の生活で分からないことや困っていることはありませんか。あなたの問題を解決するお手伝いをします。相談にはお金はいりません。英語・中国語・韓国語が分かるスタッフがいます。電話やメールや協会でも相談できます。協会に来るときはいつ来るか連絡してください。スタッフがいないときもあります。あなたの秘密は人に話しません。いつでも連絡をください。



本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会

(火曜~日曜 9:00~17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

かごしま県民交流センター1階

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにて毎月掲載しています。ご自由にダウンロードください。